

6月の言葉

一年の折り返し

六月は旧暦では水無月。梅雨なのに水がないなんて面白いですね。

実は、この「無」の字は「の」くらいの意味で、「な」という音に漢字を当てはめたのだらうと思われます。だから、正真正銘「水の月」ということですね。

ところで、六月は一年の前半戦最後の月。正月に一年の計を立てようと2、3年生には去年の「一二月の言葉」で提案しましたね。いかがですか。

うまくいっていますか。1年生は、中学生から高校生になって期待通りに過ごせていますか。一年の半分が経過しようとしている今、もう一度来し方を振り返り、改めて自分の希望する未来に大きくステップできるよう、気持ちを新たに、鬱陶しい梅雨の季節を爽やかに過ごしましょう。

戊戌歳水無月朔日